



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月12日

上場会社名 株式会社GSIクレオス 上場取引所 東  
 コード番号 8101 URL https://www.gsi.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員(氏名) 吉永 直明  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画部長(氏名) 足立 豊士 TEL 03-5418-2122  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	37,801	16.2	898	1.4	1,074	14.2	877	35.2
2025年3月期第1四半期	32,534	△1.4	886	△8.1	941	△6.9	648	△12.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 514百万円(△64.0%) 2025年3月期第1四半期 1,429百万円(78.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	71.49	—
2025年3月期第1四半期	52.88	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	76,628		29,448		38.4	
2025年3月期	79,965		30,086		37.6	

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 29,448百万円 2025年3月期 30,086百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	97.00	97.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	166,000	0.3	3,200	8.5	3,200	25.6	2,400	1.8	195.58	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	12,629,942株	2025年3月期	12,629,942株
2026年3月期1Q	356,584株	2025年3月期	356,584株
2026年3月期1Q	12,273,358株	2025年3月期1Q	12,267,092株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
3. (参考) 海外売上高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善などにより緩やかな回復基調となりました。その一方で、世界的なインフレの継続やエネルギーコストの高止まり、米国の通商政策動向などにより、事業環境は依然として先行きが不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは2031年の創立100周年に向けた長期ビジョンの第2フェーズとして中期経営計画”GSI CONNECT Phase 2 (2025-2027)”を本年度より始動しました。「創造と刷新を続ける類いなき事業創造型商社」を目指し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、前年同期比5,267百万円、16.2%増収の37,801百万円となりました。売上総利益は、前年同期比341百万円、8.2%増益の4,498百万円、営業利益は、前年同期比11百万円、1.4%増益の898百万円、経常利益は、前年同期比133百万円、14.2%増益の1,074百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比228百万円、35.2%増益の877百万円となり、すべての項目で前年同期を上回る結果となりました。加えて、各利益項目においては、年間の業績予想に対して当第1四半期の進捗が想定を上回っており、堅調な滑り出しとなりました。

#### ② セグメント別の状況

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

##### <ファイバー>

主要商材のインナー用機能糸・生地が取引が、堅調な最終製品の需要を背景に伸長したことなどから、売上高は前年同期比31.7%増収の21,672百万円となったものの、一部取引先に対して貸倒引当金繰入額を計上したことにより、営業利益は前年同期比93.7%減益の8百万円となりました。

##### <アウター>

アパレル関連では、米国向けの生地輸出販売が堅調に推移しました。加えて、前期に実施したトリアセテート繊維事業の買収や不採算事業からの撤退等により収益性が向上したことから、売上高は前年同期比34.5%増収の5,516百万円となり、営業利益は前年同期比40.9%増益の313百万円となりました。

##### <インナー>

インナー製品の取引は、気温の高まりにより機能素材インナーの需要が堅調に推移したものの、ランジェリー関連は需要減となり、売上高は前年同期比18.0%減収の2,777百万円となりました。一方で、原材料価格の高騰によるコストアップへの対応が進み、営業利益は前年同期比40.7%増益の130百万円となりました。

##### <セミコンダクター>

中国製ウェハの取引は堅調に推移したものの、継続する米国の対中半導体輸出規制に加え、半導体関連取引における一部商流変更の影響などもあり、売上高は前年同期比60.9%減収の1,125百万円となり、13百万円の営業損失（前年同期は155百万円の営業利益）となりました。

##### <ケミカル>

海外向けの塗料原料や機能性樹脂およびフィルムの取引が堅調に推移し、売上高は前年同期比12.8%増収の3,598百万円となったものの、高付加価値商材に比べ、汎用性商材の構成比が高かったことなどから、営業利益は前年同期比8.7%減益の228百万円となりました。

##### <ホビー&ライフ>

化粧品原料の取引は、基材販売が堅調に推移したことに加え価格改定により収益性が改善しましたが、ホビー関連取引が前年同期比で減少したことから、売上高は前年同期比10.8%減収の1,290百万円となり、営業利益は前年同期比22.5%減益の127百万円となりました。

<マシナリー&イクイップメント>

複合材関連装置販売等の大型案件があったことなどから、売上高は前年同期比68.6%増収の1,821百万円となり、営業利益は前年同期比799.6%増益の208百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比3,337百万円減少の76,628百万円となりました。

負債は、短期借入金の減少などにより、前期末比2,699百万円減少の47,179百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の減少などにより、前期末比637百万円減少の29,448百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第1四半期累計期間の業績は、売上高および利益のすべての項目で前年同期を上回る結果となりました。しかしながら、米国の通商政策や継続する中東情勢を始めとした地政学リスクなど事業環境に及ぼす影響が不透明感を増しているため、2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)につきましては2025年5月15日公表の業績予想を変更しておりません。今後の業績動向などを踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,994	6,950
受取手形	954	1,046
売掛金	35,578	33,767
電子記録債権	3,050	3,236
商品及び製品	15,449	14,915
仕掛品	1,521	2,217
原材料	461	366
その他	3,803	2,854
貸倒引当金	△226	△317
流動資産合計	68,587	65,036
固定資産		
有形固定資産	2,945	2,950
無形固定資産	434	481
投資その他の資産		
投資有価証券	5,978	6,121
その他	2,019	2,038
投資その他の資産合計	7,998	8,159
固定資産合計	11,378	11,591
資産合計	79,965	76,628
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,094	26,706
電子記録債務	829	1,067
短期借入金	12,095	10,638
1年内返済予定の長期借入金	42	40
未払法人税等	564	203
引当金	1,174	523
その他	5,966	4,676
流動負債合計	46,767	43,856
固定負債		
長期借入金	1,014	1,000
退職給付に係る負債	722	674
その他	1,374	1,648
固定負債合計	3,111	3,323
負債合計	49,879	47,179

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	876	879
利益剰余金	17,842	17,563
自己株式	△280	△280
株主資本合計	25,624	25,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,968	2,118
繰延ヘッジ損益	2	△10
為替換算調整勘定	2,455	1,957
退職給付に係る調整累計額	34	33
その他の包括利益累計額合計	4,461	4,098
純資産合計	30,086	29,448
負債純資産合計	79,965	76,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	32,534	37,801
売上原価	28,377	33,303
売上総利益	4,157	4,498
販売費及び一般管理費	3,271	3,600
営業利益	886	898
営業外収益		
受取利息	20	16
受取配当金	65	129
持分法による投資利益	—	29
為替差益	1	50
その他	66	32
営業外収益合計	153	257
営業外費用		
支払利息	75	54
持分法による投資損失	10	3
その他	12	22
営業外費用合計	98	80
経常利益	941	1,074
特別利益		
投資有価証券売却益	0	147
関係会社清算益	14	—
特別利益合計	15	147
特別損失		
固定資産除却損	0	0
事業撤退損失	—	14
特別損失合計	0	14
税金等調整前四半期純利益	956	1,207
法人税、住民税及び事業税	215	150
法人税等調整額	91	179
法人税等合計	307	330
四半期純利益	648	877
親会社株主に帰属する四半期純利益	648	877

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	648	877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	204	150
繰延ヘッジ損益	37	△13
為替換算調整勘定	544	△498
退職給付に係る調整額	△5	△1
その他の包括利益合計	781	△362
四半期包括利益	1,429	514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,429	514

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ファイバー	アウター	インナー	セミコン ダクター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリー &イクイッ プメント	計		
売上高										
外部顧客への 売上高	16,450	4,100	3,387	2,881	3,189	1,445	1,080	32,534	—	32,534
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3	△0	1	—	3	1	—	9	△9	—
計	16,453	4,100	3,389	2,881	3,193	1,446	1,080	32,544	△9	32,534
セグメント損益	134	222	92	155	250	164	23	1,042	△156	886

(注) 1 セグメント損益の調整額△156百万円には、セグメント間取引消去33百万円、各報告セグメントに配分しない  
 全社費用△190百万円が含まれております。

2 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ファイバー	アウター	インナー	セミコン ダクター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリー &イクイッ プメント	計		
売上高										
外部顧客への 売上高	21,672	5,516	2,777	1,125	3,598	1,290	1,821	37,801	—	37,801
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	△0	0	1	5	—	0	9	△9	—
計	21,675	5,516	2,777	1,127	3,603	1,290	1,821	37,811	△9	37,801
セグメント損益	8	313	130	△13	228	127	208	1,002	△104	898

(注) 1 セグメント損益の調整額△104百万円には、セグメント間取引消去109百万円、各報告セグメントに配分しない  
 全社費用△213百万円が含まれております。

2 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	82百万円	115百万円
のれんの償却額	21	—

3. (参考) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高	16,751	3,132	1,294	21,178
II 連結売上高				32,534
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	51.5	9.6	4.0	65.1

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高	21,431	1,515	1,306	24,252
II 連結売上高				37,801
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	56.7	4.0	3.5	64.2

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

米州・・・・・・アメリカ、ブラジル

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。